

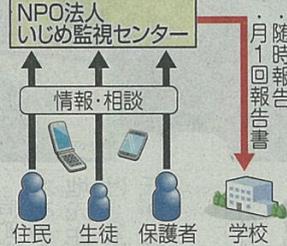
# いじめ通報 ネット活用

## 福山の明王台高 住民からも情報収集

福山市の明王台高は13日、いじめの早期発見に向けてインターネットを使う情報集めを始めた。通報のしやすさと匿名性の確保で生徒だけでなく保護者、地域住民と幅広い発見情報や悩みを集める。

携帯電話やスマートフォン(多機能携帯電話)で専用ページにアクセスし「誰か」「どうされましたか」などの項目に沿って回答してもらおうと組んだ。情報係は、考案者のNPO法人いじめ監視センター(同市新涯町)が管

いじめ早期発見の仕組み



理。学校とPTAの責任者に随時報告するほか、月1回は被害の恐れなど詳しい分析結果を定期報告する。

昨年度にPTA会長だった神原滋さん(50)が、利用を提案。「情報を受け皿が広がればいじめ防止の強化につ

ながる」(渡辺政則校長)と導入を決めた。センターは高校生や小学生の子どもがいる市内の女性4人が結成



システムのパンフレットを持ち「いじめを見て見ぬふりをしない輪を広げたい」と話す神原さん

(第三種郵便物認可)